

# 被災者支援へ 道後教会へ集まろう

## 3月11日 - 東日本大震災1周年迎え

未曾有の大きな被害をもたらした東日本大震災。3月11日に被災1周年を迎えます。被災地はまだガレキの片付けられていないところもあり、肉親を失ったり、わが家を津波で流され、心や身体に傷を負った人々の苦しみ

人々のために助けと励ましを与えてください」と祈りを捧げます。ミサはカトリック教会特有の祭儀ですが、信者でない方の参加も歓迎しています。被災した人々が一日も早く安心して暮らせる日が来ますように。また震災で亡くなられたすべての人々が神のもとで安らかに憩うことができまますように。たくさん参加をし、ともに祈りましょう。

### 祈願ミサ・支援バザー！・鎮魂のコンサート

は、いまだ癒えることはありません。

カトリック道後教会では被災者のための衣料や生活用品などを募り、このほど教会の若者たちが福島

島の被災地へ運びました。教会の支援センターを通じて物資を配りましたが、現地ではまだ復興への途上で悲惨な傷跡は各地に残っている状況です。

道後教会では3月11日、被災1年を機に、被災地の人々を支援します。「祈りのミサ」「支援バザー」「鎮魂のコンサート」を開くことにしました。同教会実行委員会では多くの方々の参加を呼びかけています。

### 苦しむ被災者のために 安らかに暮らせる日を

〈祈願ミサ〉3月11日、午前10時30分から道後教会聖堂で行われます。「大震災によって苦しむ



道後教会から送られた支援物の配布作業＝福島県・いわき教会

### おいしい「特製カレー」 伝統の味「マドレーヌ」

〈支援バザー〉被災者を支援するためのバザーはミサの後、教会で行います。出すものはいずれも同教会の名物。手作りの特製カレーは昨年のバザーでも「おいしい」と好評でした。もう一つの名物は同教会の女性グループ「マリア会」が長年つくり続けている伝統の味「マドレーヌ」。そのほかドミニカンクッキーや手作りシフォンケーキ、教会で行われている「花あそび教室」の作品も販売されます。収益金はすべて被災地へ送られます。

### 静けさと祈りに満ちた 被災者へのレクイエム

〈鎮魂のコンサート〉午後1時から教会聖堂で開かれます。出演はコーラスグループ「アンサンブル・ユビフォーエー」。同教会を練習場として活動している合唱団で、教会の祝日のミサなどでも歌っています。曲目はルネッサンスを代表するスペインの作

曲家T・L・ヴィクトリアの「レクイエム（死者のためのミサ曲）」。深い思いと静けさをたたえた祈りに満ちた曲です。団員たちは震災犠牲者への祈りと鎮魂の願いを込めた美しいハーモニーを響かせてくれます。

以上のチャリティ行事は、カトリック道後教会が、被災者へ少しでも支援や励ましをし、復興への役に立つように企画したものです。多くの方々のご協力、ご参加をお願いします。

### 〈道後教会からのお知らせ〉

- ◆ 復活祭ミサ
  - ・ 4月8日(日) 10:00
  - ・ 道後教会 聖堂
- ◆ キリスト教勉強会
  - ・ キリスト教を知りたい方
  - ・ 洗礼を受けていない方を対象
  - ・ 毎月第1土曜日(4月は第2) 14:00
  - ・ 道後教会内で
  - ・ 指導は川上神父(道後教会担当司祭)
- ◆ ミサ時間
  - ・ 日曜日 10:00
  - ・ 月・水曜日 17:00
  - ・ 金曜日 10:00

### 〈3月11日の日程〉

- ◆ 祈願ミサ 10:30
- ◆ 支援バザー 11:30
- ◆ 鎮魂のコンサート 13:00